

ことのほか寒かった今冬でしたが、日ごとに暖かさをまし、桜の便りも届くころとなりました。ご健勝でお過ごしのこととお慶び申し上げます。

日ごろ、園を巣立ち社会生活を営む卒園生に対してのご配慮にお礼を申し上げます。経済的援助が心の支援にも結び付き、利用する卒園生の頑張りは想定を超えています。ありがとうございます。

この1年のあずさ基金の利用状況について、下記のとおりご報告をさせていただきます。

○ 貸与者

- ・ 24年度に貸与した者は、ほぼ毎月一定額を返済してくれ、このまま推移すると仮定すれば、26年度中には完済の見込みです。
- ・ 今年度就職する卒園生で自動車免許取得費用の一部を貸出し、3月中に取得予定です。その後、内定をいただいている企業に就職します。

○ 進学助成者

- ・ 25年度進学者は、2学年に進級します。長期休暇には園に必ず顔を出し、大学生活をエンジョイしている様子が見られます。
- ・ 26年度進学者女子1名。お礼状添付。今後4年間支援予定です。

以上、簡単な内容ですが報告に代えさせていただきます。職員はこのご配慮に対し、可能な支援に引き続き努めてまいります。

平成26年3月20日

様

児童養護施設 松本児童園
園長 岩田 滝彦

この度は私の進学にあたってお力添えをいただいた
いただきありがとうございます。お陰様で、
■県立大学看護学科に合格することができました。

私は家族からの経済的支援も得られない中で
進学するつもりでいました。ですが、皆様
のお陰で経済的な心配が軽減しました。また
私は多くの人達に支えられていることを感じ、
これからの一人暮らしに不安は多々ありますが、
4年間一生懸命勉学に励みたいと思います
そして病気で苦しむ人達の助けになれる
ような看護師になります。

最後になりますが、皆様のご厚意に大変感謝
しています。本当にありがとうございます。
た。

2014.3.18